

新潟縣 公民館月報

(昭和45年5月18日第三種郵便物認可)

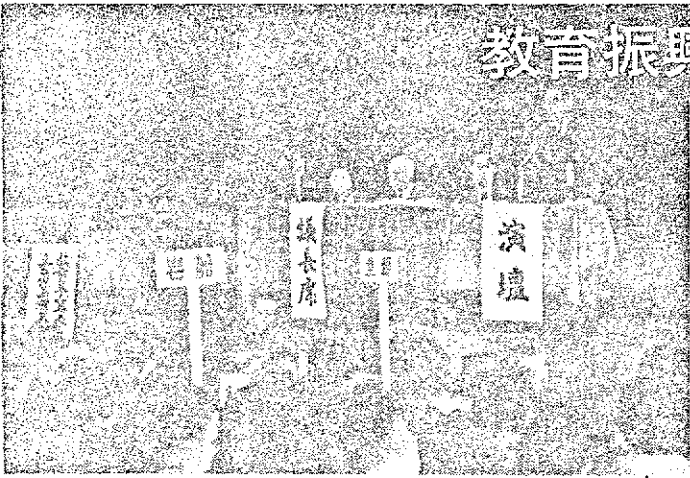
昭和40年2月1日(毎月1回1日発行)

発行所 新潟県公民館連絡協議会
 (新潟市一番町通南、県教育庁社会教育課内)
 電話(新潟) 25511(624)
 電報掛(新潟) 4094

発行人 飛田一郎
 (定価 1部15円)

2月号 (144号)

教育振興県民大会終わる



(写真は実状発表をする樋口理事)

社会教育施設の充実 教育予算大幅増額を決議

本会でもその主催の一端を担っている第十回県教育振興県民大会が県庁大ホールで開かれ、二月一日開かれ、教育予算の大幅増額を決議。同日代表らが関係方面へ陳情した。

この大会は、例し、県に対し教育関係予算の増額年、学校教育、社会を要求するために開いているも、教育、幼児教育の。

へき地、定通、特 ことは、二月一日正午から新築、私学教育など 同日代表が関係方面へ陳情した。十八団体が結定 参加して開かれた。加開団体の本

余からは、樋口理事が壇上に立ち、本県社会教育費の人口一人当額水準の低いこと(最高の石川県は一人当り一九〇円、全国平均五十四円)を指摘し、

決議文 (前文略)

- 一、学校教育予算を大幅に増額し父母の教育費負担を軽減すること。
- 二、教職員定数を増数より大幅にふやし、ゆきとよい教育ができるようにすること。
- 三、高校進学率を高めるための施設・設備を完備し、すしづの教室の解消をはかること。
- 四、幼児・勤労青少年・成人教育を振興するため、幼稚園、社会教育費を増額するとともに、幼稚園の増設、公民館等の社会教育施設の充実をはかること。
- 五、めくまれない、へき地教育・定通教育・特殊教育・私学教育の振興をはかるため、特に重点的な施策を講ずること。
- 六、災害校舎の早期復元をはじめ老朽危険校舎の改築や施設・設備の充実をはかるための予算を増額すること。
- 七、教育費の市町村負担、および地元負担を軽減し、県費または国費をもって教育の振興をはかること。

右決議します。
 昭和四十年二月一日
 第十四回新潟県教育振興県民大会

総額で二億三千万円

施設 五千万円増す
庫補助

昭和四十年年度の全国公民館関係補助に二千六百九十九万(前年度予算増額要求の陳情運動が、昨年と同額)となった。また社会教育費以来全国三千府県代表の参加に、公民館関係職員の研修施設の新設によって行なわれたが、このたびは全費として二千四百万円が認められ、公庫からの成果報告があった。この結果、公民館の新築に、これによると、公民館関係補助の国庫補助率と各県への補助は施設補助において五千三百万円の増額が認められ、総額二億三千万円となり、その内訳施設費補助 新築への市町村の繰り上げが期助に二億八千三十一万円、設備費 付されている。

佐渡で開く 40年度県大会

昭和40年度(第18回)県公民館大会は、7月2、3日佐渡郡相川町相川中学校で開議される方針になった。本会連盟会では先般以来下越地区の開議候補市町村のうち第一候補の佐渡地区の意向を訂診中とのこと、両津市・佐渡郡公選で受け入れ方を示し、その後地元において次回にわたって準備会を開いた結果、このほこ基本方針を決定したものと。

(過去と現在)より

目次

広報紙について知事談…………… P. 2

県社会教育施設の方角…………… P. 3

県公民館の整備拡充方針…………… P. 4 5

私はヤジ師である…………… P. 6 7

概算から見た県公民館の現状…………… P. 6 7

2 カーライル

一八八二年二月五日が命日、イギリスの思想家。ドイツ概念論とヒュルタニズムを結合し、功利主義に反対した。主著「衣服論」…「英雄主義論」

自由、とくに社会的孤立にきつておこなわれねばならぬ自由、つまり各人が別々になって、現金満足以外には「互いに関係をもたぬ」自由、こうした自由は古来地球上にめつたに見られなかつたものであり、諸君がいかに推奨しても地球がながく我後できないところのものである。この自由はすべての人に賦与されるが、なかろ存在せぬうちに、幾百万の労働者によって食物の欠乏のために死ぬ自由であることがわかり、意欲な幾千人ないし幾万人の人にとっては何の益にも、仕事なしで生存する、つまりこの神の世界で生きよべきまじな任務をもちや持たぬといふ、さらに一そう不吉な自由であることがわかる。

(過去と現在)より

公民館の整備拡充方針

(左ページから見る)

→ 品質、数量等について周到な配慮がなされねばならない。

イ 一般教具としての机、いす、黒板等の大きさ、形態、数量等は、前に示した施設の整備基準のイウの施設内容区分に応じて整備するものとする。

ウ 視聴覚教具の中央館、地区館、分館に備えるべき数量の標準を次のとおりとする。

品名	中央館	地区館	分館
写真機	2	1	0
16ミリ発声映写機	2	1	0
8ミリ "	2	1	1
スライド映写機	2	1	1
テープ式磁気録音機	2	1	1
シート式 "	1	1	1
蓄音機	1	1	1
テレビジョン受像機	1	1	1
ラジオ受信機	2	1	1
拡声用増巾機	1	1	0

エ 楽譜のうち、人口3万以上の中央館にはピアノ、その他の本館にはオルガンを備えるものとする。

オ 体育・レクリエーション用具は、本館分館とも次のものは1組以上備えるものとする。

卓球用具、バレーボール用具、ソフトボール用具、野球用具

カ 実習用設備は、中央館には30人の実習が可能な程度の洋裁、家事の設備をする。また、人口3万以上の中央館には美術、工作の実習設備をもつよう努めらる。

キ 中央館には組立式展示用パネルを20㎡以上備える。

ク 中央館には移動公民館を1台以上備える。

(5) 設備の整備計画

設備の品目別に毎年度整備すべき館数を次の表のとおりとし、年次的に充実するよう努める。

区分	所有する館数	数量	所有しない館数	毎年度整備すべき数	
				館数	数量
写真機	122	196	83		3
16ミリ発声映写機	172	340	33		5
8ミリ "	—	—	—		5
スライド映写機	142	282	63		5
テープ式磁気録音機	170	314	35		5
シート式 "	0	0	205		3
蓄音機	131	249	74		3
テレビジョン受像機	43	68	162		5
ラジオ受信機	84	136	121		5

拡声用増巾機	73	109	132	3
ピアノ・オルガン	18	50	187	3
体育・レクリエーション用具	158	1,162	47	5
洋裁実習設備	45	—	160	3
家事 "	55	—	150	3
美術 "	2	—	203	1
工作 "	3	—	202	1
展示設備	27	—	178	3
移動公民館	5	5	200	3

(6) 助成計画

ア 施設の助成

建築費の構造別積算準備を木造6万円、鉄骨造10万円まで引上げ、総工費の5割を国費、国費の5割を県費で補助することを目標として努力する。

イ 設備の助成

設備のうち次のものの経費について、その5割を国費、同じく5割を県費で補助することを目標として努力する。

16ミリ発声映写機 (8ミリ発声映写機、テープ式磁気録音機、シート式磁気録音機、テレビジョン受像機、ピアノ、洋裁実習設備、家事実習設備、工作実習設備、展示設備、移動公民館)

(7) 職員充実の方針

公民館がその機能を十分に発揮して本来の目的を達成するためには、その運営と管理を担当する職員の充実が先決要件である。市町村では次の方針によってすみやかに人事の適正化を図る必要がある。

ア 公民館の本館および分館には必ず館長を置き、すべて専任常勤とする

イ、公民館の本館および分館には、主事およびその他の職員を必ず置き、いずれも専任常勤とする。

ウ、主事およびその他の職員は、中央館にはそれぞれ2名以上、地区館および分館にはそれぞれ2名以上、地区館および分館にはそれぞれ1名以上置くものとする。

区分	館長	主事	その他の職員	
			人数	人数
人口3万以下	中央館	1	2	2
	地区館	1	1	1
	分館	1	1	1
3万~5万	中央館	1	3	2
	地区館	1	2	2
	分館	1	1	1
5万以上	中央館	1	4	3
	地区館	1	2	2
	分館	1	1	1

エ、公民館の本館および分館には、以上の職員の他に単純な業務に従事する職員を置くことが望ましい。

オ、公民館職員の資質の向上に役立つ各種の会議や研究会・講習会等には、県の内外を問わず積極的に参加できるように配慮が望ましい。

県長期総合教育計画における

待望の「県公民館の整備育成方針」が、県長期総合教育計画の一環として以下のように示され、先般以来各地で説明会が開かれている。

数年来、本会主催会が中心となって要望を続けてきた「県公民館設置運営基準・同条例」の設置ということが、このようなかたちで実ったものということもできよう。本会ではこれを空手形に終わらせることのないよう、具体的な予算措置がなされるよう強力な運動を続けていく方針である。

公民館の整備

(1) 設置計画

- ア 本館・分館の合計が〔中学校数十(小学校数-中学校数)に達していない72市町村に対して、自主的な年次計画による増設の設置をすすめる。
- イ 本館数が中学校数に達していない69市町村に対しても同様である。この場合(小学校数-中学校数)以上の分館がある市町村では、その多い分館を不足の本館に昇格させるようにする。
- ウ 分館数が(小学校数-中学校数)に達しない63市町村に対しても同様である。

(2) 施設の整備基準

- ア 公民館の施設は、その機能が十分に発揮されるために、本館も分館もすべて独立専用とする。
- イ 本館の面積は、標準を792㎡(240坪)とし、最低を396㎡(120坪)とする。その場合の施設内容は次のとおりである。

標準・最低

	標準	最低
① 事務室(応接室、相談室を含む)	66㎡(20坪)	39.6(12坪)
② 講座室、実習室	66(20)	39.6(12)
③ 談話室、休憩室	39.6(12)	13.2(4)
④ 会議室	39.6(12)	19.8(6)
⑤ 日本間集會室	33(10)	19.8(6)
⑥ 講堂	264(80)	111.5(35)
⑦ 図書室(書庫を含む)	66(20)	39.6(12)
⑧ 児童室	99(30)	39.6(12)
⑨ 倉庫(資料庫を含む)	49.5(15)	19.8(6)
⑩ 宿直室	13.2(4)	13.2(4)
⑪ 廊下、便所等	56.1(17)	36.3(11)
合計	792(240坪)	396(120坪)

- ウ 分館の面積は、標準を264㎡(80坪)とし、最低を165㎡(50坪)とする。その場合の施設内容は次のとおりである。

標準・最低

	標準	最低
① 事務室(相談室を含む)	13.2(4坪)	9.9(3坪)
② 談話室、休憩室	9.9(3)	9.9(3)
③ 会議室、講座室	46.2(14)	16.5(5)
④ 集會室、講堂	115.5(35)	79.2(24)
⑤ 図書室	19.8(6)	9.9(3)
⑥ 倉庫	6.6(2)	4.95(1.5)
⑦ 宿直室	13.2(4)	13.2(4)
⑧ 廊下、便所等	39.6(12)	21.45(6.5)
合計	264㎡(80坪)	165㎡(50坪)

エ 各市町村の本館のうち一館を中央館とする。中央館の面積は、人口3万未満の市町村では396㎡(120坪)以上、3万以上5万未満では594㎡(180坪)以上、5万以上では792㎡(240坪)以上とする。

オ 公民館の内部における照明、採光、通風、壁面の色彩等について十分配慮しなければならない。

カ 公民館本体の建築に腐心するだけでなく、屋外における付属施設、例えば掲示場、照明用電灯、旗、花壇、植込等についても、あらかじめ考慮しなければならない。

(3) 施設の整備計画

- ア 併置公民館の独立化を図る。特に本館205の66%にあたる併置館138の独立化を重点的にすすめる。

区分	市 町 村				合計	
	独立	新築 転用	併置	計	独立	併置
本館	22	6	36	64	25	44
		16	22	38	69	44
	42		53	95	156	44
計	64		89	153	205	100
分館	34		91	125	166	44
	244		109	353	466	44
	278		200	478	632	100

- イ 独立本館のうち、転用44館の施設内容を検討して、不足な部分の増築をすすめる。
- ウ 連絡等にあたる中央館は各市町村に1館必要であるが、これは他の本館(地区館)よりも先に独立専用とすべきである。従って現在独立中央館のない6市31町36村は早期の実現を図らなければならない。

区分	市 町 村				計
	有	無	有	無	
独立中央館	14	6	20	36	43 (116)

エ 独立本館69の建築経過年数からみて、30年以上経過した28館の新築または改築を図る必要があり、特に50年以上経過の12館をもつ3市(高田、燕、見附)、4町(六日町、柿崎2館、青海、豊栄)、3村(栄2館、新穂、中里)は急がなければならない。

区分	10年未 未満	10~20	20~30	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80年 以上	計
	市	5	4	4	3	3	3	0	0	
町	16	5	1	6	3	1	3	0	1	36
村	4	2	0	1	0	3	1	0	0	11
計	25	11	5	10	6	7	4	0	1	69
	(41)			(16)			(12)			

- オ 公民館の本館または分館を新築または改築するとき、その施設内容の使用区分が印に示した施設の整備基準のイまたはウによるよう留意するものとする。

(4) 設備の整備基準

- ア 公民館を建築する頭初から整備すべき設備の品目

私はヤジ馬である

一月報12・1月号を楽しく読む

津 田 順 吉

副会長

高橋友二郎氏

昭和十年ごろ、長岡の農業病院は閉鎖し、農林省の役人連田氏(後秋田県知事となり、今は何かの總裁)が理事の三七代護士等を始め、ひどく叱りとほして、まさに午前時、私は代表で別室に半睡りして、待たされて突如、短刀をつきつけられて、運連氏が現われて、「二層にしてこの病院の欠点をのべよ」といって何を調査していいかは、おそろおそろ、「三宅が悪い」と知った風なことをいって、運連沈黙五分。「高橋友二郎氏を理事にしてこの病院を救え」といって、その友二郎氏を全く知らなかった私は、知らぬともいえず「よしよし」といって、結局友二郎氏が理事長にならず、病院は閉鎖された。数年後私は新井の農業病院に勤務した時はじめて友二郎氏農業会長に拜見した。その私の友二郎氏との友二郎氏とは同じか。写真は余りに若く、二代目の署名か。

は飯奈川陸に働かれたというが、この写真では、女性にもしたわれろと思った。近藤善彦氏 社教員と公民館員の混乱、まどそんことをいっているからです。関係上被機関などは「一事務と事業上の文字の使い分けができるくらいで、とくに下女とは別物になっているのです。しかも事実は、長岡を社教員と公民館員と市民とまっくいてるのでも、進んで被機関が変めに行きますから、和かに、今まで通り活動されることを祈ります。坂爪精一郎氏 アベへの言葉「強敵は自分自身」とか「歴史を作ったか」とか。ど他彼では書かれていないように思った。ニチポの人たちがその後中井に行っていた時、長島が結婚するときニチポを聞いて、「チクシヨ」といいたって、これを勝利者のことばに追加して頂きたい。

やましく思った。母の手編みのセーターをほこりに着ている外人青年のことから基本理念のべていられるが、そういう母の技術の少なくなったこと、しかもレデーの少なくなったこと、五架市がつぶれるかも知れない仕組みのあること、をわびしく思い、且つ家族旅行の少ない日本の原因をあれこれと考えさせられた。志水亘氏 社会教育的技術という文字に文

をまくらった一瞬があった。しかもこのチームが、今後、社会に出て、このチームワークを社会の中に振付けてくれたら、やはり青い鳥はいないのだ。さらに誰でもかのようにアマチュア・スポーツはもうなくなった。ニチポでも選手を甘やかさなかったのは当初だけと云う。ニチポもアマチュアではない。七時間も指導する大松氏を超人と尊敬するがシカゴ愛しの青年の中にびん入たオーエンスをはるかに尊敬した。アメリカは僕人にとしようと思えば、オーエンスをささぐる。シカゴに立たせることができるのだから、その証憑に試合中に、折角心して、河西のうけとめた球を、他の五人が一人として手をもらいた。

水のごとくか、溜る。ああ水が無くなった。公民館員がいなくなった。古川甫氏 私の知っている釜谷山、その高田が、赤い車が走っている。ハットと思つたらセンペイブンの夢と。しみじみと高田の雪を思った。だが公民館がはやって大勢の人が集ることが果して意味があるのだろうか。水は人間的に、汚水となつて去る。公民館職員は大眾の中に入り、大衆の血となつて肉となつて、

者になりたいたいでないと自が！内藤吉三氏 読書グループ、その数三〇、各部に責任者をおく。図書館とはどうなるのか。モスコイのものには受験生に占領されるような大エツラン幸はなく、各部間に小部屋があつて、そこが利用者の横の連絡になる。ティチエたる大樹林の中の図書館。新潟白山の県立図書館は、あれは、スポーツマンの脱走隊だ。さし新潟にも大図書館ができるという。私のような無敵共が、ワイワイ文を出すべきだし、当事者も大に心すべきだろう。

概覧から見た

県内公民館の現状

昭和三十九年度県公民館概覧から見た県公民館の現状を紹介する。この集計は県社協会で三十九年十一月現在までとめたもので今後の県社会教育施設を打ち立てたための基礎資料となるものである。

- (1) 公民館の総数は八三七、皆無である。
- (2) 本館が二〇五、分館六三三あり、本館の三四〇にあたる六九が独立施設である。
- (3) 市町村別の設置状況では、本館数が中学校に隣接していない市町村が六九(六〇)あり、分館数が(小学校敷ひく中学校敷)に達していない市町村が六三(五四)ある。また専ら等にあたる中央館で、独立専用施設のない市町村が七三もある。
- (4) 独立本館六九のうち、新築はわずかに三五、他の四四は転用施設である。また独立本館の建築費総額は、三〇年以上五〇年未満が一六、五〇年以上の老朽施設が二もある。
- (5) 独立本館の構造別建物面積は、木造が総面積の八六〇で大半を占め、鉄筋コンクリート造は八〇、ブロック造その他が六〇に過ぎない。
- (6) 独立本館の施設内容(五〇の三三〇人に過ぎない。まは、実験実習室、談話室、展示室、演習室、展示室、五五の四四八、主事室、それそれ余体の三三〇、二〇九人うち専任は三六・七〇、三七〇であり、児童室はの一五〇人である。
- (7) 公民館の活動は一般に講演会・講習会及び体育、レクリエーションに関するものが多く、概して形式的・消性的であり、時代の進展に即応した新鮮なものが少ない。
- (8) 公立公民館の条件不備に起因して、公民館事業の実施を滞らせ、自治公民館(類似施設)に依存している傾向がみられる。
- (9) 公民館職員の総数は本館・分館合せて、一、六〇六人であるが、専任は二〇、

↓松本典雄氏

「何かを求めて」「これを人生だと思つし、毎日私も求めつづけてい

内山嘉雄氏

「総合社会教育」「具体的な生活」「生活の泥迷の抜け」「住民のしあわせ」手を叩いたり、扇を叩いたりするしかないのだろうか

徳間助夫氏

徳間氏も志水氏も十年、ヤジ馬も十年、代議士は四年、大臣は何

現代文化の恩恵がある編纂子

氏はのべているが、三氏は千拓や

ゴルフが文化をこわすという。

編纂子の文化遺産が深みというお

もうけにならないと三氏はいう。

「過去を無視して、明日の文化の創造はない」と三氏はいう。本当

なごん保存した現代化はせま

物凄く教になったらどうなるだろう。白鳥とトキが大切だとして

はコットウ屋の併しているくせ

に、実はコットウ屋のために働いているのではないが、結局文化財

と三氏が認めることは、高橋の保

証になるからではないか。

伊藤正一氏

伊藤氏はかつて私に教示して呉

のであった。ことに庶民の生活が

そうだったことを痛感していられた。しかし佐渡は少し進歩と。そ

うで職後人も、そろそろ、せめて

作人位になってしまかるときとい

八幡城の瓦の灰皿を思っている

選挙に強いモースト氏

選挙がはじまるとモースト氏は本名ではない。誰よりもたく

(Mr. Most) は念にいとさん金を使つてからつけられた

めをつけたい。買収係を置いて選

さて以上の教民は恐らく現在の

公民館の大切な指導者なのであ

うと思つし、その指導の根本的な

な理解ある人間になるべきだとい

うのではなからうか。そこから「

具体的な生活」も出ようし、「エ

ネルギのすりへらしも」教われ

まうし、「住民のしあわせ」も出

てくる。だから現在の日本はち

にささやく。さらに月曜のタオル

を教しがる。

(北浦水原町下家五八二

投票者50)

市町村別・独立併置別公民館数

区分	市	町	村	計
本館	22	36	11	69
立置	42	53	41	136
併計	64	89	52	205
分館	34	91	41	166
立置	244	109	113	466
併計	278	200	154	632
本館分館計	347	289	206	837

職名別・専任兼任別公民館職員数

区分	館分	館長	副館長	主事	事務	職員	その他	計
専任	44	1	150	111	144	24	330	
兼任	708	106	259	106	144	59	1,276	
計	752	107	409	217	255	83	1,606	

公民館運営審議会の(四)公民館と教育委員会



現代のモースト氏は職権も巧みである。わずかの会費でたくさん

の購読者を作る。演習と称して

名前入りの手ぬいを配る。漸良

な有権者は、知らず知らずモ

ースト氏の権下に陥り、選挙につか

まっていたらびびりかた

いうようではなすが聞かされる。

20年の公民館の歴史と

大業をふまえて、「自

治公民館」の成果のな

かなか鮮やかにえがいた

現代公民館の理論と

構想——

施設機能の再発掘

を土台に地域社会

教育活動の復甦を

示した共同研究の

すぐれた提言——

宇佐川 満(編)

再編成の構想

A5判 装美

250ページ

¥750 千100

東京都文京区駒込神明361

生活科学調査会

(823) 2633 振替東京48766

魅力ある館報

又三郎

各地の公民館の理事さんが腕の持さんに読んでもらうために配りよのをかけて編集された「公民館報」が時折送られてくる。忙しさに追われてとまわっているところの一つ二つを人念に眺みこなすことができないのが残念でならない。折角の苦心作を送ってくださった理事さん方、なんとも相すまぬ気持ち「非礼はお許し願いたい」という気持ちであるところ、忙しいうちでも「エエエエ」といって一読してしまふ館報もな

新しい新聞なんかいらんのだがね」といわれるが、それだけに監視されることのないでもない。ある明へ出かけた折に、小西で買ってもらったところ、クルクルと回らされたもので、悪戯に悪い音ほどに読されたものがなんと新しいことに編集委員のむつきしさがあつた。どこでも苦心しておられることが紙面であらわれる。この道の権威者である公共連の樋上事務局長の言われた、いわゆる「五七

世の中にタタほど安いものはないといわれるが、それだけに監視されることのないでもない。ある明へ出かけた折に、小西で買ってもらったところ、クルクルと回らされたもので、悪戯に悪い音ほどに読されたものがなんと新しいことに編集委員のむつきしさがあつた。どこでも苦心しておられることが紙面であらわれる。この道の権威者である公共連の樋上事務局長の言われた、いわゆる「五七

最近は何冊公報と二体となって、研究も多くなって研究もつづけるもの、力のあつたものもある、歩の後が見えることである。これが毎月定期に発行されると、

古巣に帰りました

矢島政数

奇妙なことはついにしはじめた。はじめはどのようなことかは、多くの友人に知らせた。新しい内容からでも、新築田土地を借りて話しているのを聞

昔にさん新な企画と静かなる情の裏面線で活躍される先輩諸兄の苦労に深く敬意を表します。小生昨年、新潟団体の終了とともに、市団体事務局から四年ぶりに古巣に帰りました。また、同じ仲間入りをしていただくことになりました。



人間の言語形態は幼児の三才位までに一応完成されるから、そして固定化された言語形態は、容易に修正されないもの

また世界の人々に深い感動を与えた東京オリンピックの成功も国民全体の総力を結集した偉大な民族の威力でした。

この頃の教育は乳幼児のうちに行なわなければならない。土

いま進んだ社会教育の現場に戻つてみると、四年間のプランクに非なる私は全く戸惑っています。

人間の言語形態は幼児の三才位までに一応完成されるから、そして固定化された言語形態は、容易に修正されないもの

また世界の人々に深い感動を与えた東京オリンピックの成功も国民全体の総力を結集した偉大な民族の威力でした。



あとがき

教育振興市民大会というのが、県教組が中心になって実施している大会で、実行委員になっている人含め他団体では一円の負担金も出さずに運営されてきた大会です。そこで結果としては県教組の要望が表面に出すてしまふ公平を欠くことになり、いろいろ批判もあつたようです。次年度からは負担金を出しあい、あつたものを公平に運営していきようと思っております。

編纂委員の一人として毎年審査に立ち合つてきました。が、十名の審査委員の採点は、大岡小異表に公平であり、現ることは見ているものだと思ふにせられました。